

小中一貫教育とCSのさらなる充実へ

小中一貫・CS 通信

NO.55 R5.10.31 幕別町教育委員会 学校教育推進員

9月末までの暖かさを忘れるほど一気に寒くなり、季節は冬に向かって短い秋を駆け抜ける勢いです。コロナとインフルエンザの同時流行がささやかれています。おかげさまで町内では大きな流行にはなっていないようです。各学校では、文化祭や学習発表会、修学旅行など大きな行事を成功させ、勉学の秋、芸術の秋を充実させています。子ども達の資質・能力を高める絶好の季節、教育活動の一層の充実を期待したいものです。今月は、まくべつ学園の紹介特集です。

まくべつ学園 義務教育学校へ 地域説明会で方針説明 9/26

9月26日(火)夜、幕別町民会館で「幕別中学校を活用した義務教育学校(案)～今後のまくべつ学園のあり方～」に関する説明会が開かれ、幕別町教育委員会から今後のまくべつ学園の在り方として、幕別中学校校舎を活用した施設一体型の義務教育学校設置の方針が表明されました。

説明会では①これまでのまくべつ学園の小中一貫教育の取組と成果、②義務教育学校との回答が一番多かった保護者アンケートの結果、③義務教育学校で期待される成果と懸念されるデメリット、④幕別小学校・幕別中学校の施設状況の4点が説明され、これらのことから小中一貫教育をさらに進めるため施設一体型の義務教育学校へ移行すると発表されました。

保護者・地域・教職員など60名の参加者からは、義務教育学校を選んだ根拠、移行期間、子ども達の意見を聞く機会や方法等について質問が出されそれぞれ回答されました。また、情報発信とともに町民からの意見集約に努めること、義務教育学校運営の検証・精査の機能を発揮することなどの要望が出されていました。

最後に、菅野勇次教育長がまとめの発言を行い、多くの貴重な意見に謝意を述べた後、メリット・デメリットを考えたときメリットのほうが大きいと考え義務教育学校へ移行する方向で進めることにしたこと、デメリットは運営方法によって軽減できること、子どもを一番に考えて進めていくことが表明されました。

今後は、町の総合教育会議、町議会の論議を経て、準備協議会の設置へと動いていくこととなります。小中一貫・CS通信でもその都度情報提供をしていきます。

まくべつ学園って、どんな学校？

シリーズ学園紹介①

まくべつ学園は、幕別小学校と幕別中学校の一小一中からなる分離型小中一貫校で、隣接する立地を生かして日常的な乗入授業を行うなど活発な教育活動を進めている学園です。

それでは特長的な取組を見ていきましょう。

その1 多彩な乗入授業

英語、体育、算数の教科で各70時間、音楽で35時間、合計245時間の乗入授業を実施しています。週あたり(5日間)にすると7時間ですから、毎日必ず1、2時間分、小学校の授業へ中学校の先生が乗り入れていることとなります。高学年中心に入っているのですが、英語は3年生、4年生の外国語活動へも中学校英語教師が入って小学校の担任の先生とともに指導をしています。また、学習発表会の時期には、器楽練習の時



裏に続きます

間に中学校音楽教師が入って専門的な指導をしています。ここ数年の取組により成果も上がってきており、中学生の英検合格者数や数学の平均点などの数字となって表れてきています。

子ども達が生き生きと変わっていく中で、先生方の確信も深まってきており、小中一貫教育のよさを実感できる一番の取組になっています。

その2 子ども同士、先生同士の交流活発

定期的に行われている合同あいさつ運動や児童会・生徒会交流、小中で行う合同学習、3学期に集中的に実施される中学校登校や部活体験など、子ども同士の交流が活発に行われています。



先生方の交流も盛んで、毎日のように行われる乗入授業の際に授業内容や児童の様子についての意見交換がごく自然に行われているほか、校内研究のテーマを統一して合同の研修会議をもつなど協働も進んでいます。また、先日は合同ミニバレー大会も開き親睦も深めています。

小中の先生方の日常的な交流と仲の良さが、様々な教育活動の基盤になっています。



その3 ふるさと学習・キャリア教育をはじめとする系統性ある学習

まくべつ学園ふるさと・キャリア教育全体計画「オマック」に基づき、学園・地域の特色を生かした「合同総合」を学園の地域連携委員会を主体に実施しています。これまで、小中それぞれで行っていたふるさと学習・キャリア教育に一本の柱を通し、9年間で育てる資質・能力を明確にして計画を策定しています。その中で、目標や内容が共通する学習や小中学生と一緒に活動することで効果が高まるとされる学習を拾い上げ、合同学習を行っています。



9月27日(水)には、幕別中学校において、小学3年生と中学1年生が幕別町の農畜産物を使った給食メニュー学習会を行いました。上述の「オマック」のふるさと学習や食育における「合同総合」により、充実した時間となりました。

まくべつ学園では、早くから教科ごとの系統表が整備され小学1年生

から中学3年生までの学びが見通せる小中一貫教育課程が整備されています。これをもとに中学教師は小学生へ自信をもって指導することができ、小学教師は小学校卒業後を見通した指導を意識できるのです。

小中一貫教育・CS関係 11月の動き

- 1日(水) まくべつ学園小中合同あいさつ運動
- 2日(木) さつない学園小中合同あいさつ運動
- 8日(水) さつない学園小中児童生徒様子交流
- 10日(金) さつない学園小中検定・学習会部会 (漢字検定実施)
- 13日(月) 札内東学園ノテレビノゲームウィーク(～14日)
- 15日(水) まくべつ学園小中合同あいさつ運動
さつない学園小中児童生徒様子交流
- 16日(木) 札内東学園実践交流会(札東中)
さつない学園実践交流会授業公開①(札南小低学年)
- 21日(火) 糠内学園定例経営会議
- 22日(水) まくべつ学園小中合同あいさつ運動
さつない学園実践交流会授業公開②(札南小高学年)
さつない学園小中児童生徒様子交流
- 24日(金) まくべつ学園実践交流会(幕別小)
- 29日(水) さつない学園小中児童生徒様子交流

さつない学園実践交流会 日程確定

- 11/16 授業公開①(札南小 低)
- 11/22 授業公開②(札南小 高)
- 12/5 授業公開③(札南小 中)
- 12/14 事後研究会(札南小)